



# つくるう伸びゆく市貝中

学校教員 校長 先生  
No.6 令和2年11月

## ○あいさつがしっかりできる生徒は、世の中で認められる。

10月14日(水)の朝会であいさつのお話をしました。市貝中の合言葉に「めざせ日本一! あいさつ・交通マナー・思いやり」があります。伝統的にあいさつはよくできますが、最近声が小さくなり顔も上がらなくなってきたので、「今後の人生における必要性」という観点から話をしました。以下はその要旨です。

- あいさつの力 ①仲がよくなる。(相手を認める 喜び) ②印象がよくなる。良い噂が流れる。
- ③出世できる。収入が増える。 ④人生を変えられる。

- ポイント1 ①自分からあいさつをする。 ②笑顔で明るく(重要)。 ③はっきりした声で。
- ④毎日続ける。返事がなくても気にしない。 ⑤一言加える。

### ○ポイント2 (入社・面接編 入試も含む。)

- ①あいさつ力のアップ 笑顔+あいさつ+おじぎ
- ②笑顔は口と目。口角を上げる。
- ③おじぎは、あいさつを終えてから行う。角度は30度。  
リズムは 1 (下げる) 2、3 (起こす)。
- ④知っておきたいマナー  
※接客検定から抜粋。もちろん様々な考え方があります。



・手を組むときは左手が上。・ドアノックは3回。2回はトイレ。・部屋に入るときは左足から。

あいさつは、人と人との関係を良くする魔法であり、人生をも変えます。これから入学や入社、昇進試験等様々な関門を乗り越えるためにも、生徒たちにはぜひあいさつの重要性を認識し、今後の人生の可能性を広げてほしいと思います。

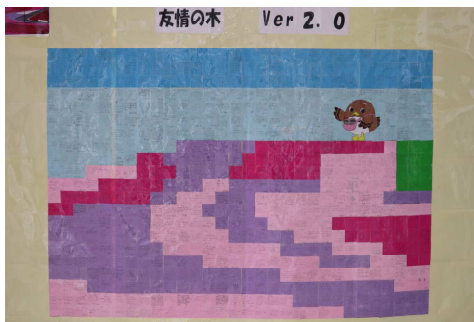
## ○添野が丘文化祭 10月24日(土)

今年の文化祭は、生徒の健康・安全面を第一に考え、生徒と職員だけで実施いたしました。保護者の皆様には、新型コロナ感染予防のため、ご来校自粛にご協力いただき、誠にありがとうございました。

当日は、生徒会が主体となり、できるだけ密を避けるよう工夫しながら実施しました。放送によるオープニングと作文発表、文化祭シンボルの除幕、各教室でのボディーパーカッションコンクールの視聴と採点、体育館での吹奏楽部演奏と生徒会イベントの披露、各教科・各学年・各部活動展示、放送によるフィナーレと、なかなか盛りだくさんで、生徒たちも満足していたようです。



オープニング  
生徒会長あいさつ



文化祭シンボル「友情の木 Ver2」  
友達への感謝の気持ちをつなぎ合わせて、「シバザクラ公園」を作成しました。



作文発表  
1年 青木智哉さん  
2年 佐々本悠宇さん  
3年 片山天詩さん



● ボディーパーカッション



1年生



2年生



3年生



各学年審査風景

ボディーパーカッション審査結果		
1年	最優秀賞	2組
	優秀賞	1組 3組
2年	最優秀賞	1組
	優秀賞	2組 3組
3年	最優秀賞	3組
	優秀賞	1組 2組

● 吹奏楽部演奏、生徒会イベント（雨天後のため、中庭から体育館へ移動して実施しました。）



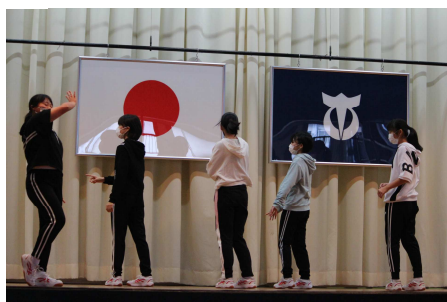
吹奏楽部演奏



生徒会によるストレッチ



3年生 ダンス



3年生 ダンス



3年生 歌

● 展示部門



1年生 毛筆



2年生 マスク作り



3年生 絵付けした赤ペコ